国会事項

衆議院

議員死去

さきに永年在職議員として院議表彰された、前衆議院議長、北海道第五区選出議員町村信孝君は、六月一日死去された。

議案送付

六月二日参議院に送付した内閣提出案は次のとおりである。

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律案

地域再生法の一部を改正する法律案

国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律案

学校教育法等の一部を改正する法律案

特許法等の一部を改正する法律案

質問書提出

六月二日議員から提出した質問主意書は次のとおりである。

安倍晋三内閣総理大臣の不規則発言に関する質問主意書（辻元清美提出）

塩崎厚生労働大臣の「病院前の景色を変える」発言に関する質問主意書（柚木道義提出）

答弁書受領

六月二日内閣から次の答弁書を受領した。

衆議院議員照屋寛徳提出ＣＶ２２オスプレイの米軍横田基地配備に関する質問に対する答弁書

衆議院議員初鹿明博提出安倍総理が党首討論においてポツダム宣言を読んでいないと発言したことに関する質問に対する答弁書

衆議院議員初鹿明博提出儀崎陽輔国家安全保障担当内閣総理大臣補佐官のポツダム宣言に関するテレビでの発言に関する質問に対する答弁書

衆議院議員柚木道義提出平成二十七年四月二十七日開催の財政制度等審議会財政制度分科会にて提示された財務省主計局作成「社会保障」と題する資料の内容に関する再質問に対する答弁書

衆議院議員鈴木貴子提出イスラム過激派組織「イスラム国」による日本人殺害テロ事件の対応を検証した報告書に関する質問に対する答弁書

参議院

議事日程

六月三日の議事日程は次のとおり。

議事日程　第二十三号

平成二十七年六月三日（水曜日）

午前十時開議

第一　旅客鉄道株式会社及び日本貨物鉄道株式会社に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

議案受領

六月二日衆議院から次の内閣提出案を受領した。

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律案（閣法第五一号）

地域再生法の一部を改正する法律案（閣法第五三号）

国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律案（閣法第六五号）

学校教育法等の一部を改正する法律案（閣法第四九号）

特許法等の一部を改正する法律案（閣法第四四号）

質問主意書提出

六月二日議員から次の質問主意書が提出された。

年金積立金を活用した奨学金制度の創設に関する質問主意書（江口克彦提出）（第一五〇号）

戦争法案に関する質問主意書（福島みずほ提出）（第一五一号）

答弁書受領

六月二日内閣から次の答弁書を受領した。

参議院議員福島みずほ提出番号法、個人情報保護法に関する質問に対する答弁書（第一三六号）

参議院議員小西洋之提出昭和四十七年政府見解作成時の行政文書に関する質問に対する答弁書（第一三七号）

参議院議員小西洋之提出七・一閣議決定以前にいわゆる限定的な集団的自衛権行使が合憲である旨を明記した政府見解等の存否に関する質問に対する答弁書（第一三八号）

参議院議員小西洋之提出昭和四十七年政府見解における「外国の武力攻撃によって国民の生命、自由及び幸福追求の権利が根底からくつがえされる」との文言の意味に関する質問に対する答弁書（第一三九号）

参議院議員小西洋之提出安倍内閣における専守防衛の理解に関する質問に対する答弁書（第一四〇号）

参議院議員小西洋之提出七・一閣議決定以前における政府の専守防衛の定義における「憲法の精神」という文言の理解に関する質問に対する答弁書（第一四一号）

参議院議員福島みずほ提出ＭＯＸ燃料の審査基準に関する質問に対する答弁書（第一四二号）

報告書提出

六月二日委員長から次の報告書を提出した。

旅客鉄道株式会社及び日本貨物鉄道株式会社に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第二五号）審査報告書

人事異動

外務省

（在ナッシュビル日本国総領事館総領事）外務事務官　加藤　元彦

在英国日本国大使館参事官に配置換する

英国駐箚特命全権大使を補佐し英国に在勤する期間公使の名称を与える（三月一日）

（北米局北米第一課企画官）外務事務官　寺澤　元一

在済州日本国総領事館総領事に転任させる

（軍縮会議日本政府代表部参事官（公使））同　山本　広行

在ハバロフスク日本国総領事館総領事に転任させる（以上三月五日）

（大臣官房儀典官兼儀典賓客室長）外務事務官　青木　伸也

在チェンマイ日本国総領事館総領事に転任させる（三月六日）

（在インドネシア日本国大使館参事官（公使））外務事務官　進藤　雄介

在軍縮会議日本政府代表部参事官に配置換する

在軍縮会議日本政府代表部在勤特命全権大使を補佐し軍縮会議日本政府代表部に在勤する期間公使の名称を与える（三月十日）

（南アフリカ共和国兼レソト国駐箚）特命全権大使　**廣木　重之**

兼ねてスワジランド国駐箚を命ずる

（南スーダン国駐箚）同　赤松　武

国際連合日本政府代表部参事官に転任させる

国際連合日本政府代表部在勤特命全権大使を補佐し国際連合日本政府代表部に在勤する期間公使の名称を与える（以上三月十三日）

（大臣官房総務課（地方連携推進室長））外務事務官　好井　正信

在パース日本国総領事館総領事に転任させる（三月十六日）

（バングラデシュ国駐箚）特命全権大使　佐渡島志郎

タイ国駐箚を命ずる

（中華人民共和国日本国大使館参事官（公使））外務事務官　和田　充弘

アジア大洋州局長補佐兼第七回太平洋・島サミット準備事務局長、国際協力局長補佐に転任させる（以上三月十七日）

特命全権大使　沼田　行雄

トンガ国駐箚を命ずる

同　草賀　純男

オーストラリア国駐箚を命ずる

同　吉田　雅治

タンザニア国駐箚を命ずる

同　紀谷　昌彦

南スーダン国駐箚を命ずる

特命全権公使　加藤　元彦

在英国日本国大使館在勤を命ずる（以上三月十八日）

（ボスニア・ヘルツェゴビナ国駐箚）特命全権大使　山崎日出男

内閣府へ出向させる（三月二十七日）

（在オマーン日本国大使館参事官（公使））外務事務官　若林　啓史

在イラン日本国大使館参事官（公使）に配置換する

在イラン国駐箚特命全権大使を補佐しイラン国に在勤する期間公使の名称を与える（三月三十日）

（在オークランド総領事館総領事）外務事務官　稲留　和俊

（在デンパー総領事館総領事）同　大野　郁彦

（在デンパサール総領事館総領事）同　柴田　和夫

（在済州総領事館総領事）同　鈴木　光男

（在ハバロフスク総領事館総領事）同　野口　秀明

（在メダン総領事館総領事）同　濱田　雄二

（在チェンマイ総領事館総領事）同　藤井　昭彦

（在パース総領事館総領事）同　船山　光一

定年退職（各通）（三月三十一日）